印西環境の予算

地域振興施設に28億円

ＤＢ方式 ２カ年継続費を設定

印西と白井・栄の2市1町で構成する印西地区環境整備事業組合（管理者・藤代健吾印西市長）は、2026年度当初予算を明らかにした。4日の組合議会定例会で原案通り可決したもので、一般会計予算は前年度当初比約2・1倍増の110億6064万円。次期中間処理施設整備事業に伴う地域振興策となる新たな施設の建設工事について、27年度までの2カ年総額28億円の継続費を設定している。設計・施工一括（DB）方式による26年度前半での発注を目指す。

地域振興施設は、印西市吉田地区で整備を進めている新清掃工場から出る排熱エネルギーを活用した入浴施設を核とする多機能な複合余暇施設。27年度までにかけて造成や雨水排水整備などの土木工事、27年度に駐車場や電線などを整備する追加土木工事を進めるのに並行し、26年度から27年度までにかけてDB方式で新施設を建築。28年3月での運営開始を見込む。

地域振興施設で計画する主な施設内容は、屋内余暇棟や露天風呂、駐車場、バーベキュー広場、ハウス農園などで、詳細な施設規模は今後まとめる設計などをもとに検討する。

また、JFEエンジニアリング（東京本社・東京都千代田区）を代表企業とするグループによりDBO方式で進めている次期中間処理施設整備に関しては、下水道工事5940万円、整備工事4858万円、アクセス道路整備工事3億8500万円、発生土運搬工事1億2138万円、施設用地埋蔵文化財調査委託8509万円、アクセス道路延伸部修正設計等委託3325万円などを計上している。

藤代管理者

このほか、現行の印西クリーンセンターに関しては施設維持の修繕3億7530万円、環境等測定委託633万円などを予算化した。

民間工事２カ月連続増

12月 大手50社受注動態

国交省

国土交通省は、大手50社を対象に実施した2025年12月の建設工事受注動態統計（対前年同月比）の調査結果をまとめた。民間工事は、前年同月比6・1%増で、2カ月連続で増加した。総計は、同20・2%増加したため、2カ月連続で増加している。

民間工事は、1兆5140億円となり、同6・1%増、2カ月連続で増加した。製造業、非製造業ともに増加している。製造業は、同15・0%増、非製造業は、同2・8%増だった。

発注者別では、不動産業、製造業、運輸業・郵便業などが増加し、サービス業、農林漁業、卸売業・小売業が減少した。

工事種類別では、建築は減少し、土木は増加した。宿泊施設、土木その他、事務所・庁舎などが増加し、住宅、工場・発電所、医療・福祉施設などが減少している。

公共工事は、5875億円となり、同66・2%増加、3カ月連続で増加している。国の機関、地方の機関ともに増加している。国の機関は、同21・2%増、地方の機関は、同144・1%増している。

発注者別では、国の機関は国、独立行政法人が増加し、政府関連企業が減少した。地方の機関はすべての機関が増加している。

工事種類別では、建築、土木ともに増加した。治山・治水、教育・研究・文化施設、港湾・空港等が増加し、事務所・庁舎、建築その他、道路が減少した。

海外工事は1440億円で同79・4%の増加、2カ月連続での増加だった。

市町村議会 定例会日程

■木更津市
▽2月2日開会・議案質疑▽2月24日～27日一般質問▽3月3日～5日各常任委員会▽3月19日質疑・討論・採決

南台五光福祉協会

改修工事を公告

鎌ケ谷の支援施設

社会福祉法人南台五光福祉協会（鎌ケ谷市、田中甲理事長）は6日、鎌ケ谷市中沢地区にある障がい者支援施設「もくせい園」での短期入所事業居室改修工事に関する一般競争入札を公告する。対象となる施設の構造・規模はRC造平屋約722㎡。6日から17日まで資格確認資料を受け付け、27日での資格確認結果通知、3月17日の入札・開札を予定する。

敷地は鎌ケ谷市中沢字南台311-1の863㎡。入札参加にあたっては県の建設工事等入札参加業者資格者名簿に登載されているうち、建築一式工事について建設業法に定める特定建設業の許可を得ていることや、名簿における建築工事の格付けがAまたはB等級であること、県内に本店または営業所があること、施工実績などを求める。

同工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律にもとづき、分別解体などや特定建設資材廃棄物の再資源化の実施が義務付けられた案件となっている。3月中での施工を目指す。問い合わせ先は、南台五光福祉協会の法人事務局（鎌ケ谷市）が務める。

習志野市インフラ協

体力づくりに社会貢献

津田沼小学校で出前授業

インフラ協議会は仕事に生かすためにもスポーツを通じてチームワークの大切さを教えている

習志野市の管工事業者で構成する習志野市インフラ協議会（岩井健会長）は、習志野市立津田沼小学校で5年生4クラスの児童120人に「体力づくり」の出前授業を実施した。講師にアメリカンフットボールクラブチームのオービックシーガルズ（習志野市）の選手らを招き、チームワークの大切さを伝えた。岩井会長（サクラ設備代表取締役）と渡邊健敏氏（栄工業代表取締役）がスタッフとして汗を流した。

1999年度から市の市民スポーツ指導員も務める岩井会長は、「出前授業を通して体力づくりの習慣が身に付けば良いと思う。将来、どんな職業に就くとしても健康第一で頑張ってほしい」と期待を込めた。

注意事項を学び安全第一で競技に臨む児童

津田沼小学校では3、5年生の授業にフラッグフットボールを取り入れ、ルールも勉強済み。勝つための作戦やディフェンス、オフェンスの重要性など、一歩踏み込んだプロからのアドバイスをもらい4コートに分かれた児童らはクラス対抗戦に挑んだ。

フラッグフットボールは2028年ロサンゼルスオリンピックに追加競技として正式決定され、少しずつ知名度が上がってきている競技だ。

2日の出前授業でオービックシーガルズの脇田雅史取締役、渡辺雄一元コーチは、「いろいろなことに興味を持ち、健康で楽しい学校生活を送ってほしい。アメフトの魅力を知ってくれたらうれしい」などと話していた。今年度は習志野市と千葉市の20校で、スポーツの楽しさを教えている。

同協議会の出前授業は、習志野市制施行70周年記念冠事業にも認定され、これまで「水が流れる仕組み」「排水管の工夫」「ポンプの役割」などをテーマに建築設備を中心に積極的に授業を展開している。

発注予定工事６件公表

佐倉、酒々井清掃組合

佐倉市、酒々井町清掃組合は、2026年度の発注予定に関する概要を公表した。このうち建設工事部門は、酒々井町にあるリサイクル文化センターなどを対象とした6件。2月中に4件、4月以降で2件について制限付き一般競争入札で、それぞれ発注する方針だ。

12日公告を予定するのは「D系不燃物排出装置整備工事」1件で、羽根部分を含めた不燃物排出装置のスクリュー軸を更新などする。

また、リサイクル文化センターでの「令和8年度ごみ投入クレーン整備工事」と「D系ろ過式集じん器整備工事」、リサイクル文化センターと受注者処理施設での「令和8年度ごみ焼却処理施設監視用工業計器等改修工事」は25日に公告する見込み。

このほか4月公告を控えているのは「D系燃料噴霧ポンプ等整備工事」と「コンプレッサー整備工事」。このうちポンプなどの整備工事では、ごみ焼却処理施設のD系燃料噴霧ポンプ2台の更新とD系バーナーなどを整備する。またコンプレッサー整備工事では、計装用コンプレッサーと雑用コンプレッサー1台ずつの定期整備と、雑用コンプレッサー2台を更新する。工期は2件とも11カ月を想定する（詳細は同組合ホームページを参照）。

中高層の民間建築

千葉市内

千葉市は5日、中高層条例にもとづき1月までに届け出があった国立大学法人千葉大学（千葉市稲毛区）による中央区亥鼻地区での研究施設の新築や、成田国際空港（NAA、成田市）による美浜区新港地区での事務所増築、大和ハウス工業東関東支社（船橋市）による稲毛区弥生町での貸事務所新築などに関する工事計画の概要を公表した。

中高層条例は、市内での建築主と近隣住民との間で起こりうる紛争の未然防止や、紛争時の早期解決により、良好な近隣関係の保持と安全で快適な住環境を保全するために定められている。主な案件の概要は次の通り。

【千葉大学による研究施設新築工事】

▽建築主＝国立大学法人千葉大学（千葉市稲毛区）
▽設計者＝エーシーエ設計東京支社（東京都千代田区）
▽工事施工者＝未定
▽連絡先＝国立大学法人千葉大学施設環境部建築環境課、エーシーエ設計東京支社
▽構造・規模＝S造5階建て延べ30万6463㎡（建築面積6万4897㎡、内車庫等1万5021㎡、計画延べ209㎡、計画建築面積545㎡、計画内車庫等46㎡、既存延べ30万4370㎡、既存建築面積6万435㎡、既存内車庫等1万4975㎡）
▽高さ＝23・85m
▽敷地の地名地番＝中央区亥鼻1-54-2、54-3、54-4、54-5、54-6、54-7、54-14、64-1の一部、64-3、64-4、64-5、64-6、64-7の一部、64-8、64-9、64-10、64-17、64-18、64-19、313-5
▽用途＝有料老人ホーム
▽基礎構造＝直接基礎
▽棟数＝1棟
▽工期＝4月15日～12月21日
▽受付日＝1月8日

【V．Oによる動物病院など新築工事】

▽建築主＝V．O（習志野市）
▽設計者＝一級建築士事務所アークビジョン（東京都港区）
▽工事施工者＝未定
▽連絡先＝あまね設計一級建築士事務所
▽構造・規模＝S造4階建て延べ1460㎡（建築面積467㎡）
▽高さ＝15・21m
▽敷地の地名地番＝花見川区幕張本郷1-9-3
▽敷地面積＝779㎡
▽用途＝動物病院、寄宿舎
▽基礎構造＝杭基礎
▽棟数＝1棟
▽工期＝3月9日～27年1月15日
▽受付日＝1月9日

【個人による共同住宅など新築工事】

▽建築主＝個人事業主
▽設計者＝大和ハウス工業千葉支店集合住宅一級建築士事務所（千葉市緑区）
▽工事施工者＝大和ハウス工業東関東支社（船橋市）
▽連絡先＝大和ハウス工業千葉支店千葉集合住宅事業部
▽構造・規模＝S造4階建て延べ689㎡（建築面積200㎡、内車庫等59㎡）
▽高さ＝12・386m
▽敷地の地名地番＝中央区今井3-13-3、13-4の各一部
▽敷地面積＝305㎡
▽用途＝共同住宅、事務所
▽基礎構造＝杭基礎
▽棟数＝1棟
▽戸数＝13戸
▽工期＝5月24日～27年5月28日
▽受付日＝1月23日

【セントラル総合開発らによる共同住宅新築工事】

▽建築主＝セントラル総合開発（東京都千代田区）、三信住建（東京都中央区）
▽設計者＝橘建築設計事務所（東京都目黒区）
▽工事施工者＝未定
▽連絡先＝フォーエバーサンクス
▽構造・規模＝RC造6階建て延べ2435㎡（建築面積620㎡）
▽高さ＝18・16m
▽敷地の地名地番＝花見川区幕張町5-417-66
▽敷地面積＝1075㎡
▽用途＝共同住宅
▽基礎構造＝杭基礎
▽棟数＝1棟
▽戸数＝31戸
▽工期＝11月1日～28年3月31日
▽受付日＝1月29日

【成田国際空港による事務所増築工事】

▽建築主＝成田国際空港（成田市）
▽設計者＝成田国際空港一級建築士事務所（成田市）
▽工事施工者＝未定
▽連絡先＝成田国際空港
▽構造・規模＝RC造5階建て延べ5620㎡
▽用途＝事務所
▽基礎構造＝杭基礎
▽棟数＝1棟
▽工期＝25年3月1日～29年12月28日
▽受付日＝1月6日

【大和ハウス工業による貸事務所新築工事】

▽建築主＝大和ハウス工業東関東支社（船橋市）
▽設計者＝中山設計事務所（茨城県つくば市）
▽工事施工者＝古谷・ミツキヤJV（代表企業は古谷建設・横芝光町）
▽連絡先＝中山設計事務所
▽構造・規模＝S造3階建て延べ2982㎡（建築面積1163㎡）
▽高さ＝14・5m
▽敷地の地名地番＝稲毛区弥生町2-17
▽敷地面積＝2860㎡
▽用途＝貸事務所
▽基礎構造＝杭基礎
▽棟数＝1棟
▽工期＝4月20日～27年3月20日
▽受付日＝1月13日

【大和ハウス工業による有料老人ホーム新築工事】

▽建築主＝大和ハウス工業東関東支社（船橋市）
▽設計者＝大和ハウス工業東関東流通一級建築士事務所（船橋市）
▽工事施工者＝大和ハウス工業東関東支社
▽連絡先＝大和ハウス工業東関東支社
▽構造・規模＝S造3階建て延べ1481㎡（建築面積664㎡）
▽高さ＝10・746m
▽敷地の地名地番＝緑区誉田町1-392-39
▽敷地面積＝1492㎡

千葉大が研修施設新築

NAAの事務所増築工事

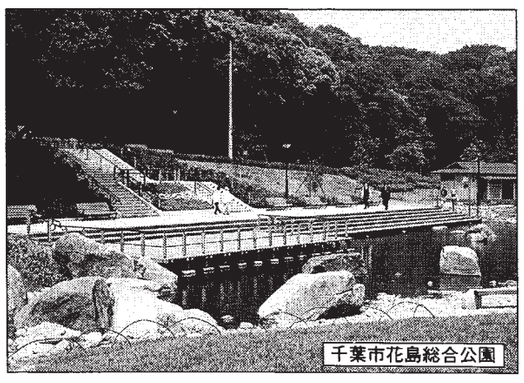
既存施設修繕 1662万円

印西消防組合の予算

印西市と白井市で構成する印西地区消防組合（管理者・笠井喜久雄白井市長）は、2026年度当初予算を公表した。3日に実施した組合議会定例会で原案通り可決したもので、一般会計は前年度当初比4・6%減の34億1967万円。既存施設の修繕や改修工事に予算を配分している。

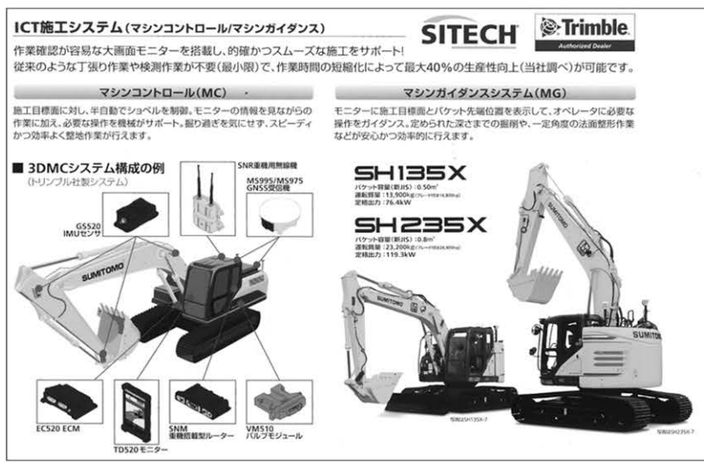
主な内容をみると、常備消防費の修繕1662万円、庁舎など工事1643万円、無線機保守点検委託272万円、救急業務高度化資機材保守管理委託339万円、庁舎など清掃委託151万円、廃棄物収集運搬処理委託148万円、予備費2000万円などを計上している。

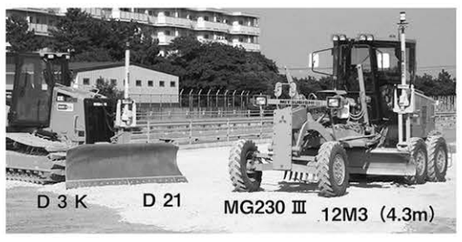
同組合は、24年度事業として施設の総合管理計画と個別施設計画をバスコ（本社・東京都目黒区）に委託し策定。26年度に着手する複数年にわたる工事はないものの、今後も同計画にもとづき、20～30年先の中長期的将来を見据えた施設整備に取り組む。


千葉市花島総合公園

造園土木工事・造園材料
知事許可（特定）623号
千葉造園土木株式会社
千葉市稲毛区黒砂台２－12－７
☎043－243－7721㈹
FAX043－243－7753
樹木養生場所　匝瑳市東小笹
〃　八街市八街
芝生養生場所　茨城県つくば市

WOOD TEC
きれいな水と空気
そして安全な暮らしを考えます。
ウッドテック株式会社
千葉県印西市小林 3990-1
TEL：0476-97-2551　FAX：0476-97-2559
URL：http://www.wood-tec.co.jp
印西・千葉
東京・成田





トータルステーション付保有機械			
ブルドーザ	グレーダー	切削機	バックホウ
D21P	MG230Ⅲ(3.1m)	W210	320E(0.7)
D3K	12M3(4.3m)		

9.0 m幅舗装作業時（最大舗装幅）
写真はオプション装着車

ICT トータルステーション導入実績 H.25.6
生産性向上　常に出来高を確認しながら作業が出来るため、施工時間が短縮
施工品質向上　常に測定を行いながら施工するため、施工品質が向上
コスト削減　丁張と検測作業が不要になるため、人件費の削減
安全性向上　稼働中の機械周辺に検測作業員が立ち入る必要がないため接触事故防止、安全性向上

東和道路株式会社
ISO9001 ISO14001 ISO45001 認証取得
千葉市若葉区高品町 230-1　TEL 043-233-2271　FAX043-233-1194
http://www.touwadouro.co.jp/　touwadouro@mtf.biglobe.ne.jp